

## 平成 31 年度社会福祉法人すみれ福社会事業報告書

### はじめに

一人ひとりを大切に子ども達の健やかな成長や発達を目指し地域に信頼され福祉の向上と子育て世帯の支えやニーズに応えていくため、改定された新保育指針の園内研修を重ね、またキャリアパスの研修に参加し、学んだことを全職員と共有し、保育の質の向上、保育士の資質向上に取り組みました。

保育に関しては、体育、リトミックの専門講師のもと体幹を鍛え、これまでのラジオ体操、ロコモ体操に加え体力作りに取り組みました。また、比嘉文子先生を講師に招き、職員がわらべ歌、伝承あそびを学び、島くとうぼと共に子ども達へ継承しているところです。また、園の畑や園庭の畑、プランターで野菜を植え、育て、収穫し食するまでを食育計画を立て取り組みました。地域交流、花いっぱい運動、クリーン活動等、今後も継続していきます。

より良い事業運営ができるよう全職員共通理解のもとサービスの向上、職員が働きやすい職場作りをしていきたいと思えます。

### 保育理念

子ども一人一人を大切に保護者や地域に信頼され笑顔で元気になれる保育園

### 保育方針

一人一人を大切に年齢、発達に沿った豊かな経験とあそびを通して生きる力を育み心豊かな子どもを家庭と地域社会と連携を図り保護者とともに育てる。

### 保育目標

健康で明るい子 感性豊かで思いやりのある子  
考えて行動する意欲のある子